

輸入車パーツ 配送センター

顧客業界特徴

- ほとんどのパーツは海外からの輸入品となる
- 流通チャンネルはほぼ固定の販売代理店となる
- 荷動きは完成車の市場動向(展示会、リコール等)に左右される
- ネジ1本からバンパーまで幅広い荷姿の製品群を有する

課題

- 輸入から国内デリバリーまでを効率的に管理したい
- 様々な荷姿、形態、サイズの保管に対応できる設備が必要
- 正確なオペレーションと在庫精度向上
- 製品の性格上、在庫SKUが膨大・ロングテールとなる(保管コスト)
- ディーラーからの問合せ対応等を含むアウトソース

鈴与のソリューション

- WEBによる輸入情報のご案内、データベースに基く迅速な通関手続き
- 様々な製品特性に合わせた保管形式を完備した設備を提供
- 入出荷作業にハンディターミナルを導入し高精度なオペレーションを提供
- 鍵の複製等、流通加工を含めた受託体制
- 確実なBPO実績により、首都圏から離れた立地でのローコスト運営
- ディーラーからの問合せ窓口(ヘルプデスク)を開設

効果

- 一括アウトソースの実現
- 保管効率向上、コスト圧縮
- 作業精度、効率向上
- 納品遅延、破損等クレームに迅速に対応

